

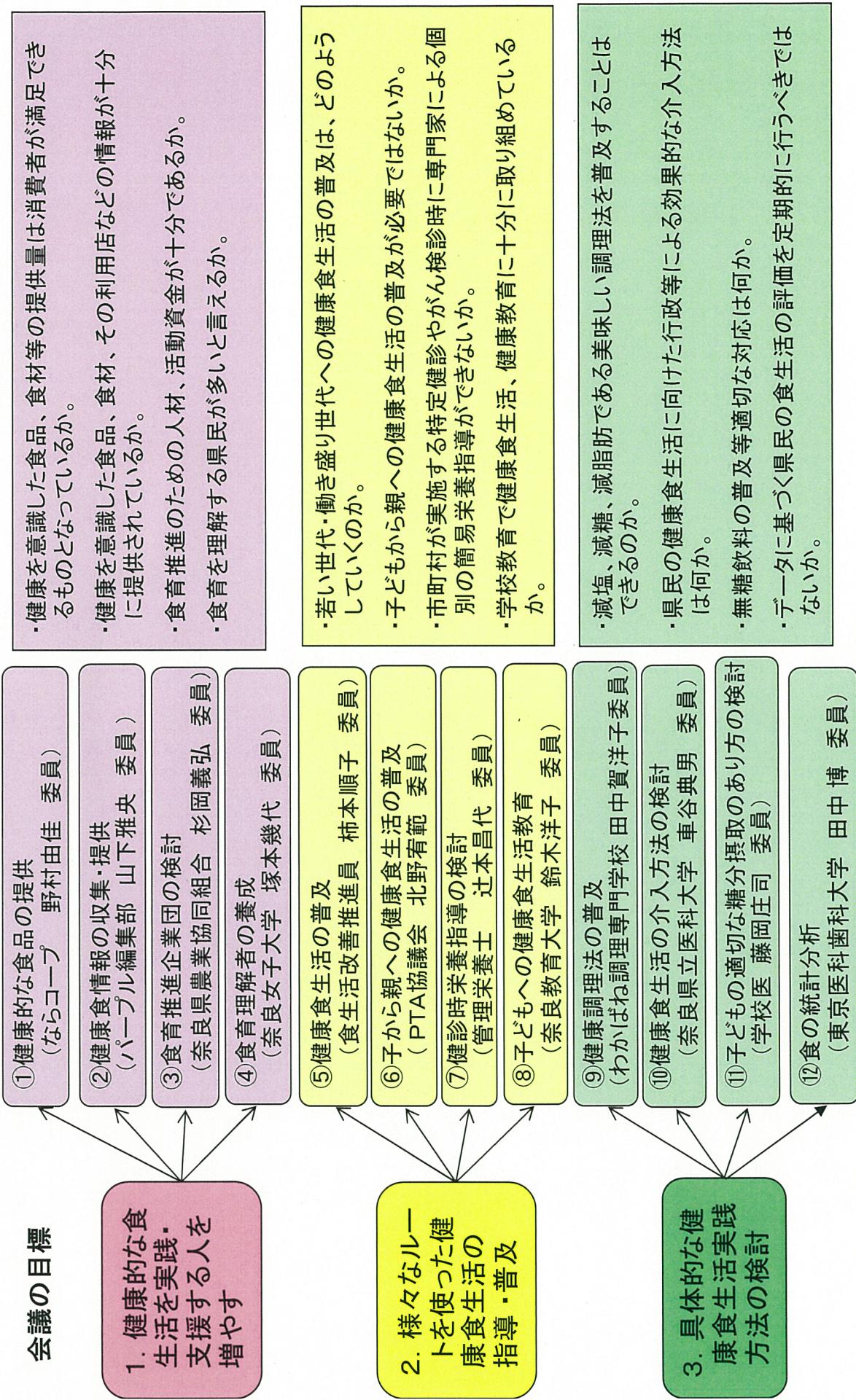
会議の目標と構成員の役割

委員構成と担当分野

会議の目標

1. 健康的な食生活を実践する人を支援する人を増やす

検討事項(案)



1. 県民の食育に係る現状

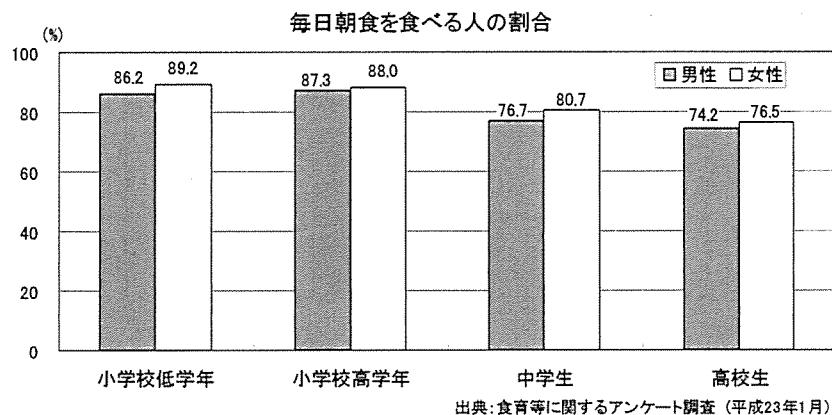
小学生・中学生・高校生・成人

① 朝食について

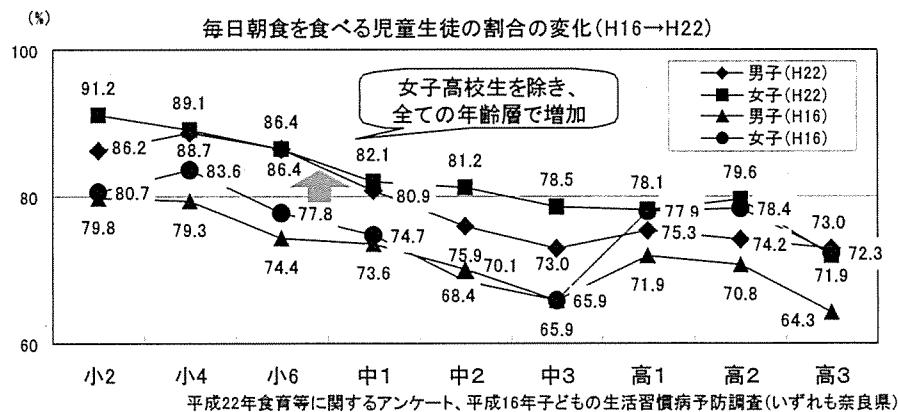
【小学生・中学生・高校生】

◆ 学年があがるにつれて朝食の摂取率が低下

- 男性は女性よりも欠食が多い。また、高校生では毎日朝食を食べる人が 7 割強となっている。

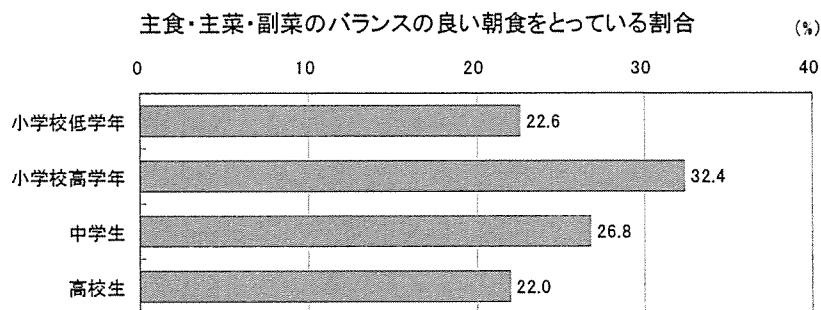


◆ 女子高校生を除き、全ての学年で朝食の摂取状況が改善



◆ 主食・主菜・副菜のそろった朝食をとっている児童・生徒は少ない

- 主食・主菜・副菜のそろった朝食をとっているのは、小学校高学年以外では4分の1程度となっている。



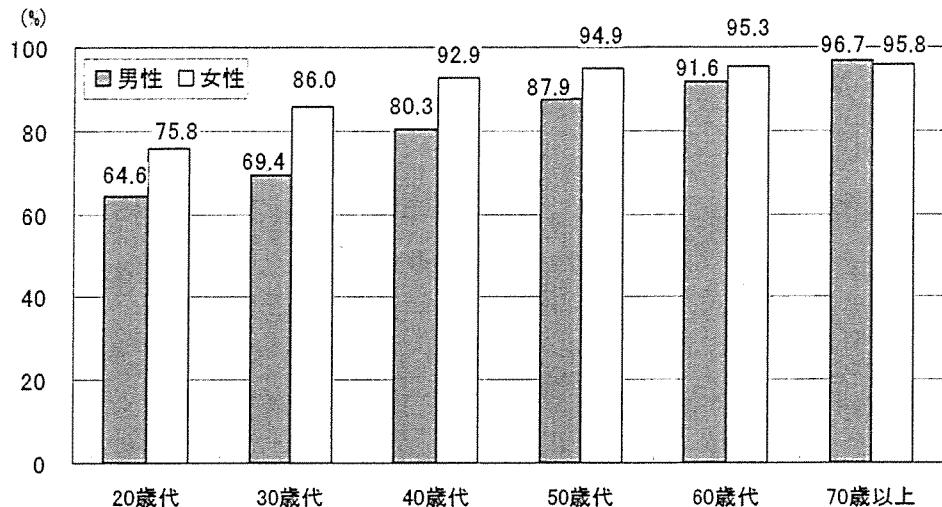
出典:食育等に関するアンケート調査(平成23年1月)

【成人】

◆ 20歳代～30歳代男性の朝食の欠食が多い

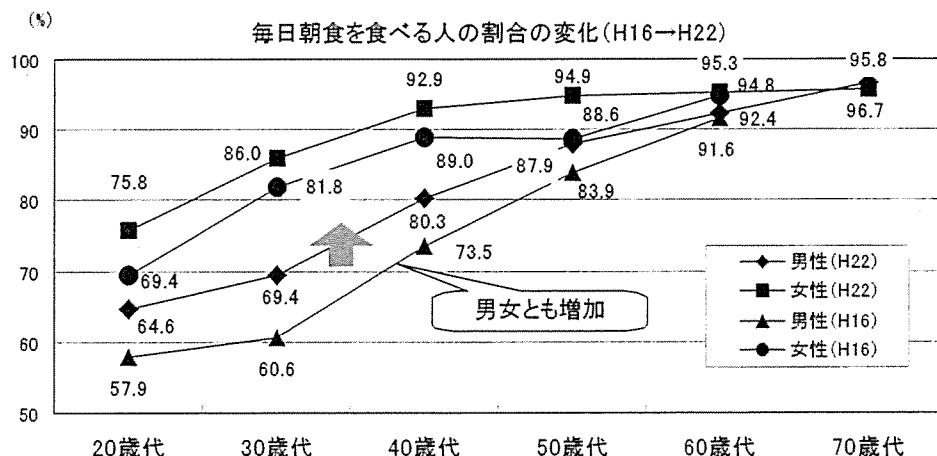
- ・ 20歳代男性で毎日朝食を食べる人は6割強と全ての年代で最も少ない。

毎日朝食を食べる人の割合



出典：食育等に関するアンケート調査（平成23年1月）

◆ 全ての年代で男女ともに朝食の摂取状況が改善



平成22年食育等に関するアンケート、平成16年子どもの生活習慣病予防調査（いずれも奈良県）平成16年調査は60歳代までを対象としている。